

ほのぼのCLUB

2023. 12. 15
12



永年勤

表彰

表彰

表彰

表彰

表彰

インフルエンザ対策

多摩済生園 diary&memory

多摩済生ケアセンターわかくさ diary&memory

information

永年勤続表彰

多摩済生ケアセンターわかくさ「伝えたいたい」

多摩済生ケアセンターひまわり diary&memory

こだいらが好きだ！たまさいが好きだ！
この仕事が大好きだ！



多摩済生ケアセンター 小平市地域包括支援センター
喜平橋出張所 電話 042(349)2831

安心への窓口



1. 特養 diary&memory

新型コロナウイルスが5類に移行されましたが、施設では基本的な感染対策は緩和せず「持ち込まない」を徹底しながらご利用者が楽しく過ごせるよう取り組んでおります。その様子を少しだけご紹介致します。

2. ひまわり・わかくさ diary&memory

ひまわり・わかくさでは、通所されている皆さまが楽しめる様々な活動メニューをご用意しております。ボランティアさんによる催し物も再開しました。御覧下さい。

3.4.5.6. 永年勤続表彰

感染症対策のため、以前のように講堂に集まっての表彰式ではありませんが、今年も大勢の職員が表彰されました。

総勢29名（勤続30年が5名、20年が2名、15年が9名、10年が7名、5年が6名）をご紹介！

7. 認知症対応型通所介護わかくさ 伝えたい 運営推進会議報告他

認知症対応型通所介護の運営は、全国的に厳しい状況が続いておりますが、わかくさがご利用者様から選ばれる事業所となるように頑張っております。伝えたい。

8. 感染症に負けない！インフルエンザ編

皆さん、いかがお過ごしでしょうか？看護職員の押本です。ほのぼの112号ではヒートショック予防、インフルエンザ対策、どちらにしようか迷いましたが、今回はインフルエンザ編とさせていただきました。是非、参考にして下さい！

information

表紙モデル（左から）
居宅介護支援事業所
介護支援専門員
主任 若月 江里子
菅原 真希子
神谷 一美
岡田 美鈴
橋 順子



2023.12.15

12

CLUB

diary&memory

たまご

ひまわり



花火大会、盛り上がりました



迎え火・送り火



スイカ割。力が入ります



ヨーヨーすくい



スイーツ作り



お散歩



流しそうめん



今日は出前



バルコニーで外気浴



二人で絵合わせ



フラワーアレンジメント



内緒話



思い出話



敬老会



食事の研究



Congratulations on your marriage

おめでとうございます

お孫さんが結婚の報告と笑顔を届けに来てくれました。ここにいた誰もが幸せな気持ちになりました。これからも二人そろって末永く幸せな人生を歩まれることをお祈りいたします。

多摩済生園職員一同



よさこい（ボランティアさん）



夏、盆踊り大会



無農薬ブルーベリー味見



バルコニーのひまわり畑



子供たちとドミノ



ハロウィンパーティー



フラダンス（ボランティアさん）

力を合わせて作りました



フラダンス（ボランティアさん）



力を合わせて作りました



敬老会



敬老会



敬老会



敬老会



敬老会



敬老会



敬老会



敬老会



敬老会

作品作り

永年勤続表彰

表彰者から「入職から今までを振り返って思うこと」についてコメントをいただきました。

勤続30年

多摩済生園・多摩済生ケアセンター副施設長
松田 幸三（まつだ こうぞう）

今までを振り返ってみました。多摩済生園で勤続30年を迎え、体力の低下と共に「自分も歳を取ったな」と感じる日が多くなりました。思い返せば多くの出会いと別れがありました。嬉しさや悲しさと、多くの経験を与えてくれた多摩済生園には感謝の気持ちに堪えません。また、支えてくださった仲間の多いこと。とてもありがとうございます。今後もご家族と共に、健やかな人生であれと願うばかりです。ありがとうございました。これからも頑張ります。

多摩済生園 介護職員
及川 雄亮（おいかわ ゆうすけ）

平成5年に入職しました。当時、無資格未経験の私に対し、先輩職員は優しく丁寧に指導してくださいました。しかし、入職後1年が経過し徐々に仕事に慣れ始めた頃、社会人としてやつてはいけない事をやらかしました。それは「遅刻」です。その日の勤務は早番（始業7時）でした。当時は携帯電話も殆ど普及していませんでしたから、ペアを組む予定だった先輩職員から固定電話に電話があり母が応答。母に叩き起こされ急いで職場に向かいました。その日、自分を責め続け落ち込んでいると、ご利用者様に優しく慰められました。今でも大切な思い出です。この30年間辛い事も沢山ありましたが、いつもご利用者様の笑顔や優しさに救われています。介護の仕事が大好きです。これからも頑張ります！

多摩済生園 介護副主任
土屋 香織（つちや かおり）

平成5年に入職し30年。この原稿の依頼を受け、改めて色々なことが思い出されます。出勤初日の緊張感、ご利用者が地下の厨房まで会いにきてくれたこと、自分達の作った料理を美味しいと言ってくれ沢山たべてくれたことなど、楽しいこと嬉しいことが沢山ありました。その反面、別れや辛い事も日々あり色々な方々の支えがあつて今日まで勤める事ができました。まだまだ未熟者なので日々精進していく、ご利用者にもっと喜んでもらえる食事を作っていきたいと思います。この30年で多摩済生園が自分を大人してくれたことに感謝しています。

多摩済生園 栄養士
金子 大介（かねこ だいすけ）

勤続30年を迎える事が出来ました。これもひとえに皆様が日々色々と助けて下さったおかげだと確信しております。平成5年に入職しました。丁度多摩済生ケアセンターが開所となります。私自身は特養の介護職員としてお世話になりました。介護保険が無い時代を経験し、介護保険導入後も毎日楽しく仕事をする事ができました。平成28年度よりデイサービスに異動となり早8年。ここでも毎日楽しく、やりがいを持って仕事をする事が出来ております。今後、デイサービスが地域で果たすべく役割を全うできるように取り組んでいきますので何卒よろしくお願い致します。

わかくさ管理者 主任
大林 聰（おおばやし さとし）

勤続30年を迎える事が出来ました。これもひとえに皆様が日々色々と助けて下さったおかげだと確信しております。平成5年に入職しました。丁度多摩済生ケアセンターが開所となります。私自身は特養の介護職員としてお世話になりました。介護保険が無い時代を経験し、介護保険導入後も毎日楽しく仕事をする事ができました。平成28年度よりデイサービスに異動となり早8年。ここでも毎日楽しく、やりがいを持って仕事をする事が出来ております。今後、デイサービスが地域で果たすべく役割を全うできるように取り組んでいきますので何卒よろしくお願い致します。

表彰を受けられた皆様、誠におめでとうございます。長年のご功績に心より感謝し、お祝い申し上げます。これからも福祉の増進に末永く力を尽くしていただけますよう、お願ひ申し上げます。

勤続20年

多摩済生園 看護課長
松尾 よしこ（まつお よしこ）

入職して20年経ったと思うと感慨深いです。元気だった両親もコロナ禍で相次いで病院で亡くなり面会も看取る事もできませんでした。その当時の多摩済生園では看取り期に限っては制限下での面会は可能でしたから、ご利用者様の最期にご家族様との繋がりを優先できたのはとても良かったと思っています。まだ感染症が猛威を振るご利用者様とご家族様が自由に会えない状況が続いているので、ご家族様に代わり「添う心」でご利用者様に関わりたいと思います。

地域包括支援センター管理主任
伊藤 高行（いとう たかゆき）

あれから20年！？多摩済生ケアセンターに入職してから20年ですか。入職時の事については、今となっては、ほとんど記憶がなく、当時の職員もほとんどおらず（当たり前？）。ただ、給与明細書の数と身体（脳を含め）の劣化により年月を感じます。それはさておき、20年間なんとか勤められたのも、己の努力と忍耐、皆様のおかげと思っております。今後も「日日是好日」で過ごしていきます。

地域包括支援センター看護師
伊藤 理恵（いとう りえ）

在宅支援に飛び込んで15年。多摩済生に2回目の就職をしました。1回目の就職は7年半特養勤務。2回目は3年目で居宅へ異動し12年です。これまで色々な方にお会いし、沢山の貴重な学びをさせて頂きました。ご利用者様の生活に入り込んで行くこの仕事だからこそ、得られるものがある、とつくづく感じます。これまでの学びを活かし、今後更に時代の変化に沿ったしなやかな対応を心がけて行きたいと思います。

居宅介護支援事業所管理主任
若月 江里子（わかつき えりこ）

15年前、私は多摩済生に2回目の就職をしました。1回目の就職は7年半特養勤務。2回目は3年目で居宅へ異動し12年です。これまで色々な方にお会いし、沢山の貴重な学びをさせて頂きました。ご利用者様の生活に入り込んで行くこの仕事だからこそ、得られるものがある、とつくづく感じます。これまでの学びを活かし、今後更に時代の変化に沿ったしなやかな対応を心がけて行きたいと思います。

多摩済生園 主任生活相談員
浅見 友美（あさみともみ）

平成20年に介護職員として入職し15年が経ちました。実は学生の時の実習先も多摩済生園だったので16年前から多摩済生園にはお世話になっています。その中で介護に必要な知識や技術をたくさん学ばせて頂き、実習生だった私も今では実習指導者も担当させていただいております。これからもケア向上の為に何事にも全力で取り組んで行きたいと思います。

多摩済生園 事務員
浜田 恵美（はまだ めぐみ）

今回表彰された皆さん、おめでとうございます。その一員になれたことを嬉しく思い感謝いたします。入職当初は職員の名前を呼び間違えたり、営業電話を取り継ぎ注意されたり、稟議書を作成するのに何度も駄目だしされたり。そんな私も愛ある指導のおかげで気が付けば15年。事務員の中では最古参になりました。これからも職員が気持ちよく仕事できる様、ご利用者様が笑顔で過ごせる様、微力ながらサポートしていきます。

多摩済生園 介護支援専門員
渡邊 恵（わたなべ めぐみ）

私が多摩済生園で再びお世話になってから、あつという間の15年でした。特養や地域包括支援センターで、主に相談業務に携わさせていただき、多くの方に接することで、貴重な学びや経験値を得ることができました。本当に感謝しています。これからもこの感謝の気持ちを忘れずに、業務に就きたいと思います。

多摩済生園 介護副主任
松田 みどり（まつだ みどり）

入職から今日までを振り返って。平成20年にデイサービスに入職し在宅介護に携わりました。色々な家庭事情があり沢山の支援方法がある事を知り、学ぶことの多い日々でした。特養に異動になり、ユニットフロア、多床室フロアも経験し多くのご利用者と接する中で楽しい事嬉しい事悲しい事もありました。介護についての悩み事も多々ありますが、人生の先輩であるご利用者に正解を教わりながらこの先も頑張っていこうと思います。

							
勤続 15 年	勤続 10 年	勤続 10 年	勤続 5 年	勤続 5 年	勤続 5 年	勤続 10 年	
多摩済生園 看護職員 比嘉 和美 (ひが かずみ)	多摩済生園 介護職員 後藤 敦子 (ごとう あつこ)	ひまわり・わかくさ看護職員 池野 真由美 (いけの まゆみ)	多摩済生園 介護職員 菊池 美佐子 (きくち みさこ)	多摩済生園 介護職員 近藤 美紀 (こんどう みき)	多摩済生園 介護職員 三瓶 龍也 (さんpei たつや)	多摩済生園 介護職員 荻原 愛 (おぎはら あい)	多摩済生園 調理職員 佐藤 明子 (さとう あきこ)
<p>入職して15年、その月日が過ぎたんだと驚いています。入職当初からご利用者様の苦労話や楽しかった話など、沢山のお話を伺う中で、色々な人生観を教えて頂きました。その中でご利用者様が安心した生活が送れるよう健康管理に努めて参りました。ご利用者様の笑顔に支えられてここまで勤めることが出来たのだと思います。これからもご利用者様に添う心を持って頑張って行きたいと思います。</p>	<p>私は日暮里にある大きな霊園の近くで四季を感じながら育ちました。初めて入職面接で多摩済を訪れた時、正門から続く銀杏の木々が凜とした様子で「ようこそ」と出迎えてくれ、同時に子供の頃が思い出され「ここで働きたい」と思いました。面接後の施設内見学の時、ご利用者様が側に来られ「ここは良い所だよ」と笑顔で教えてくれました。本当にそうだと思います。今日も元気に頑張ります。</p>	<p>気づけば15年。ずっと医療現場で働いてきた私は、最初は常に医師のいない施設で看護師の重役に不安や戸惑いもありました。特養、訪問看護、デイサービスと様々な環境で経験を積む中、介護の深みを感じています。ご利用者様の健康管理だけでなく、ご本人ご家族様の不安や悩みに対し“一人一人の心に添う”を大切にその方らしく元気に生活できるようサポートさせて頂きたいと思います。</p>	<p>この度は永年勤続表彰をいただき、誠にありがとうございます。ご利用者様とそのご家族様の心温まるお言葉に支えられ今まで頑張ってこれました。また同時にまわりの職員の方々の優しさにも感謝しております。10年を節目にまた初心に戻り、多摩済生園の理念「添う心」を胸に刻み、思いやりと笑顔を忘れずにこれからも仕事に精進していきたいと思います。</p>	<p>ありきたりの表現ですが、あつという間の10年でした。勤続10年のコメント用の原稿を渡されて正直ショックな気がしました。10年前と今も変わらず理想と現実の間で悩んだり開き直ったりの繰り返しの日々で、おそらくこの先も続くのだろうと思います。でも、これからもご利用者様の為、頑張っていきたいと思います。</p>	<p>平成25年4月に入職し、早10年。特養に介護職として入職し、現在はデイサービスの管理者を任せていただけるようになりました。コロナ禍も乗り越え、デイサービスは今軌道に乗っています。年々1日1ヶ月1年の速さは増し、自分が介護するお相手であるご利用者のお気持ちが良く分かるようになってきました。1日1日を大切に、皆様の笑顔のために、これからも職務に邁進してまいります。</p>	<p>入職してから沢山の事を経験し、気付いたら二十歳から三十歳になっていました。本当にあつという間の十年間でした。今後も今まで学んできた技術や知識、経験を活かしてご利用者様が安心して楽しく過ごしていただけますように努めていますので宜しくお願いします。</p>	<p>入職して10年が経ったことが信じられない程、あつという間の10年でした。直接ご利用者と接することは少ない職種ですが、多摩済生園やデイサービスと訪問給食サービスのご利用者様へ美味しい食事を届けたいという思いで今までやってきました。これからもご利用者様に「おいしい」と言っていただけるように給食課の職員みんなで力を合わせて頑張って行きたいと思います。</p>
							
勤続 10 年	勤続 5 年	勤続 5 年	勤続 5 年	勤続 5 年	勤続 5 年	勤続 10 年	
多摩済生園 看護職員 柴田 恵美 (しばた めぐみ)	多摩済生園 介護職員 柴田 恵美 (しばた めぐみ)	地域包括支援センター 介護支援専門員 栗林 良江 (くりばやし よしえ)	多摩済生園 副主任 生活相談員 熊木 敦志 (くまき あつし)	訪問介護事業所 サービス提供責任者 高橋 明美 (たかはし あけみ)	多摩済生園 事務員 幸田 仁美 (こうだ ひとみ)	居宅介護支援事業所 介護支援専門員 菅原 真希子 (すがわら まきこ)	多摩済生園 副主任 介護職員 高橋 志保弥 (たかはし しほみ)
<p>振り返れば10年あつという間でしたが、色々なことがありますでしたし、沢山の人に支えられて過ごしてきたのだと思います。私が大切にしていることは笑顔と楽しんで仕事をすることです。笑顔のまわりには笑顔が集まり、楽しく仕事をすると明るい空気が集まる。みんな笑顔で明るく過ごせる多摩済生園であってほしいと思っています。この先も感謝を胸に、皆さまへお返しできる様に頑張ります。</p>	<p>振り返れば10年あつという間でした。色んなことがありましたし、沢山の人に支えられて過ごしてきたのだと思います。私が大切にしていることは笑顔と楽しんで仕事をすることです。笑顔のまわりには笑顔が集まり、楽しく仕事をすると明るい空気が集まる。みんな笑顔で明るく過ごせる多摩済生園であってほしいと思っています。この先も感謝を胸に、皆さまへお返しできる様に頑張ります！定年！</p>	<p>入職してから10年間でご利用者様とのつながりを通じて深い感動を経験しました。その中で尊厳を尊重し、思いやりと耐え忍ぶ強さを学びました。辛いこともあります、ご利用者様の笑顔や「ありがとう」の言葉が私のやりがいです。これからも誰に対しても謙虚さを忘れずに続けていきたいと思います。</p>	<p>施設職員を希望し面接に来たら、採用は決まってしまったと伝えられ縁がなかったと思っていましたが、在宅部門の職員を希望していると聞き、迷いながらも採用していただきました。1月からの勤務でしたが、勤務前の忘年会にも呼んでいただき出席しました。全く経験がない仕事で、皆さんには根気強く教えていただきました。今後もよろしくお願いします。</p>	<p>5年間（実習生+アルバイトでの潜伏期間も含めると約8年間）多摩済生園の職員として過ごし、周りの人にも恵まれ、ありがた限ります。相談員になりちょうど5年、相談員としても、ひとりの人間としてもまだ未熟な部分が多いですが、皆様に頼っていただけるように日々精進して参ります。</p>	<p>特養に入職し、訪問介護に異動になりました。お仕事を続けさせていただいております。入職当時は訪問介護の経験しかなかった私を皆さまが温かく指導して下さり、色々と教えて下さいました。とても感謝しています。施設と在宅サービスは役割も違えば働く上での大変さも違います。介護の仕事は色々な面でも楽だとは言えませんが、とても好きな仕事です。この仕事に就けた事、とても嬉しく思います。</p>	<p>あつという間の5年間でしたが、事務室に顔を見せてくださったり、会えば声を掛けて手を振ってくださるご利用者様に、いつも元気をいただいています。これからもご利用者様が心地よく過ごしいただけるようお手伝いができるよう努めていきたいと思います。</p>	<p>私は他の施設での介護経験を積んで多摩済生園に入職しました。入職後は他の先輩に遅れを取りながらも早く役に立てるように必死にケアや業務を行ってきました。多摩済生園の長い歴史を感じながら、沢山のご利用者様と関わる中で新たな目標もできました。それは、今後もご利用者様やご家族様、職員など多くの人の出会いを通して更なる介護の楽しさを見つけて行くことです。頑張ります。</p>



伝えたい

認知症対応型通所介護わかくさ管理者の大林と申します。今年10月から、営業日数を週6日から5日とさせていただき、ご利用者様、ご家族様、介護支援専門員の皆様にはご迷惑をお掛けしました。5日営業に至った理由ですが、全国の認知症対応型通所介護事業所で利用率が50%未満の事業所は、サービス活動増減差額比率の平均がマイナス8・7%まで落ち込み、57・7%が赤字という現状が見え直し、効率的な運営ができるよう取り組む必要がありました。勿論、営業日を5日しただけで状況が好転するわけではないので、その他についても、様

々取り組んでおります。その一つが、運営推進会議で皆様からの貴重なご意見を参考にした様々な活動メニューです。 diary & memory 一部をご紹介させていただいているが、特にデザートバイキングはご利用者様から大好評です。その他に機能訓練や外出などにも力を入れており、12月からは、ご利用者様の口腔ケアにも力を入れ口腔機能維持加算を随時算定させていただいております。

わかくさ運営推進会議議事録（抜粋）

新型コロナウイルス予防の為、書面による照会
照会日時：令和5年10月20日（金）
照会先：ご利用者様・ご家族様、施設長、副施設長、地域包括支援センター管理者

①運営状況の報告

- ・1日利用者数の平均が5.6人でした。今後もご利用者様に選ばれるよう様々な取り組みを継続します。
- ②感染症対策
- ・新型コロナウイルス感染症が2類から5類への移行に伴い、テーブルに設置していたパーテーションを撤去しました。その他の感染対策は継続し予防に努めます。
- ③活動報告（R4年12月～R5年5月の活動を写真を掲載した書面で報告）
- ・感染対応を徹底し、お菓子作りや機能訓練ドライブの行事を行いました。
- ④事故報告について
- ・期間内に発生した事故は3件。
原因究明、再発防止策を職員間で話合っています。

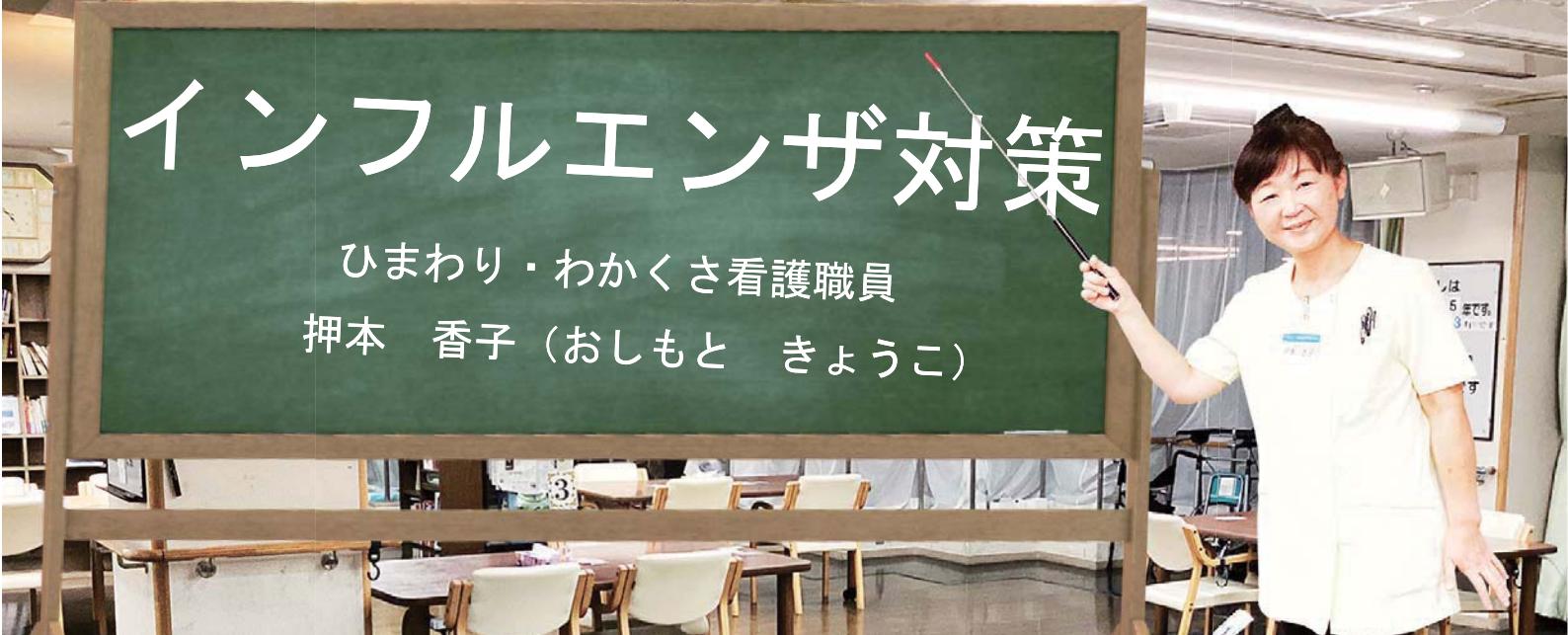
出席者様より下記のご意見を頂きました。

①について

- ・わかくさは認知症の父にとって大切な場所になっております。家族にとっても大変助かって感謝しています。今後とも引き続きよろしくお願い致します。
- ・数字が全てです。そのために今後の運営について発信、発信、発信を続けると連呼されていますが具体的にどの様に発信されるのか、事業所及び管理者の考えをこの会議で皆様に評価して頂いた方が良いと思います。抽象的な表現、考えでは事が進みません。

②について

- ・日々の感染予防対策ありがとうございます。
- ・ケアセンター全体で感染対応が徹底出来ていると評価できます。
- ③について
- ・色々な行事をして頂き有難うございました。利用者の皆様の楽しそうな様子が伝わってきます。お花見などの外出や外での歩行訓練などは有難いです。
- ・しっかりと取り組まれていると思います。ただご利用者様のニーズは多岐に渡ります。現状に満足せずに様々な活動を実践して下さい。
- ④について
- ・再発防止策を徹底してください。



こんにちは初めてして！通所介護事業所ひまわり看護職員の押本です。ほのぼのクラブ編集長から、インフルエンザが流行しているから、読者へ有効な予防対策を伝えたい！と執筆の依頼を受けました。できる限り分かり易くお伝えできるように頑張ります。

新型コロナウイルス感染症が落ち着き始めたが、休む暇もなく、違う感染症が猛威を振るい始めました。これから先も新たなウイルスが現れるかもしれませんので注意が必要ですね。

特にこれから時期はインフルエンザに注意する必要があると思います。そのインフルエンザの予防対策は、新型コロナウイルスやその他の感染症対策と基本は同じです。ですので、新たな予防対策というよりは、感染症予防対策の基本を中心に説明して行きたいと思います。

感染についてですが、病原体（細菌やウイルス）が存在しても、健康な人は病気にならないことがあります。一般的に、人の抵抗力より病原体が病気を起こすとする力（病原性）が強くなると、感染が成立します。ただ、感染源になる事が多く、逆に言えば感染症を持つている患者への接触、接近がなければ感染症にはかかりません。感染症が流行している時期は人ごみを避けするのが一番なのですが年末年始を迎えるこれからは難しいですかね。そこで次になります。

二つ目は、「感染経路の遮断」です。感染源を宿主に運ばないようにしてることで、感染対策の3原則の中でも重要です。感染症に対して感染拡大を防ぐためには、日々の生活の中で、手洗いや手指消毒、清掃などが最も効果的な対策になります。最近

はマスクをしない人が多いですが、やはりマスクの着用は有効で、お互いにマスクをすること上減少すると言われています。三つ目は、「宿主の抵抗力の向上」です。宿主とは、病原体がそれひとつでも取り除くことができれば、感染症の予防につながります。

「感染症対策の3原則」

一つ目は、「感染源（病原体）の排除」です。感染症には必ず感染源があります。たいていの場合、感染症にかかる患者が感染源になる事が多く、逆に言えば感染症を持つている患者への接觸、接近がなければ感染症にはかかりません。感染症が流行している時期は人ごみを避けするのが一番なのですが年末年始を迎えるこれからは難しいですかね。そこで次になります。

二つ目は、「感染経路の遮断」です。感染源を宿主に運ばないようにしてることで、感染対策の3原則の中でも重要です。感染症に対して感染拡大を防ぐためには、日々の生活の中で、手洗いや手指消毒、清掃などが最も効果的な対策になります。最近

養つておくこと。食事はビタミンCがストレスや病気に対する抵抗力を強める働きがありますので、今の時期のおいしい果物が良いですね。コタツにミカン、つまり体内に侵食してきた病原体と対等に戦える力を日常的に

最高ですね。入浴も効果絶大です。湯船で温まる事で新陳代謝を促し疲労回復、リラックス効果もあり、乾燥も防ぐことで健康に対する作用が期待できます。私はいつもお風呂で「生き返るわ！」と言ってしまいます。ただし、ヒートショック注意ですね。その他、日頃から栄養のバランスや適度な運動を心掛け、規則正しい生活を送り、疲れを残さないような身体を作り、ワクチンをしっかりと接種しておく。これでインフルエンザウイルスを寄せ付けず、健康に新年を迎えましょう！

AEON FOOD STYLE

移動販売のご案内

毎週 金曜日

10:40 ~ 11:00

大沼町1丁目第3アパート
集会所前



11:20 ~ 11:40

大沼町1丁目アパート
7小東集会所前



【取扱品目 約300品目】

肉、魚、野菜、豆腐、牛乳、パン、加工食品 調味料、菓子、日用品など

※販売額は当日の店頭販売価格と同じですが、移動販売手数料として1品あたり税込11円(上限税込55円)頂戴します。



台風など悪天候により伺えない場合がございます。
交通事情により記載のお時間より遅れる場合があります。

【お問合せ先】

イオンフードスタイル 小平店

住所：東京都小平市小川東町2丁目12-1

電話：042-344-6111

地域包括支援センター

おさんぽ会@あじさい公園

毎月第四金曜日

7月と8月はお休みです

10:30 ~ 約1時間

あじさい公園 池の近くに集合です

あじさい公園からふるさと村くらいまでの距離を歩きます。おしゃべりをしたり、野菜を買ったりしながらグリーンロードをゆっくりおさんぽします。ウォーキングよりももっとゆっくりしたお散歩を楽しむ会です。



この旗が目印です



【お問合せ】

電話：090-8008-8896 (まつした)
協力：小平市地域包括支援センター
多摩済生ケアセンター

求人情報

求めていた「やりがい」と
「安定」がここにあります。
一緒に働きませんか？

年間休日 120 日！！

特別養護老人ホーム多摩済生園

□介護職員大募集

正職員：無資格・未経験可 月額 246,000 円～ (各種手当含む)

夜勤手当 9,000 円 (1回) 賞与：5.4 カ月

扶養手当 配偶者 12,000 円、第一子 5,000 円

第二子 7,000 円、第三子 9,000 円

多摩済生ケアセンター

□訪問介護登録ヘルパー

時給：生活援助 1,698 円 身体介護 2,076 円

資格：初任者研修、ヘルパー 2 級以上

手当：介護福祉士 +50 円、日祝日 +100 円

子育て手当：18 歳以下の子供で人数に
関係なく +100 円

通勤費：1 件 100 円～ 200 円

資格取得支援制度あり

□デイサービス介護職員

パート：無資格・未経験可

時給：1,300 円～ 賞与：0.3 カ月

勤務時間：8:30 ~ 17:30

日数、曜日は応相談

ご不用のタオルください

ご不用のタオル、フェイスタオル、バスタオルを無償でお譲りください。使用済みで結構です。(特養事務所)



モデル：従来型棟2階 「左」介護職員 王 昊（おう こう）
「右」介護副主任 高橋 志保弥（たかはし しほみ）

社会福祉法人 多摩済生園 構成：特別養護老人ホーム 多摩済生園 (従来棟91名、ユニット棟60名)、ショートステイ (9名)、デイサービスセンター
小平市地域包括支援センター・同喜平橋出張所、居宅介護支援事業所
住所：187-0041 東京都小平市美園町3丁目12番1号 電話 042-343-2291 FAX 042-342-2900